

第22回日本バイオフィードバック学会学術総会発表演題

【一般演題】

| | |
|---|--|
| 1. α 波活性促進とフィードバック情報量との関係について | 大阪産業大学工学部 宮本 芳文 秋葉 光俊 |
| 2. α 波バイオ・フィードバックへの適応性と各種心理テストのエゴグラムの関連について | 杏林大学保健学部 平岡 厚 南 夕佳里 三浦 勇夫 小林 治夫 赤井 淳一郎 三菱電機(株)中央研究所 下野 太海 大須賀 美恵子 |
| 3. 自己脳波フィードバックによる光駆動で出現する α リズムの変化と抹消血好酸球数の変動との相関性について | 島根医科大学医学部第一生理:(財)島根難病研究所 亀井 勉 梶村 純生 東京大学医学部心療内科 熊野 宏昭 東京大学医学部心療内科 末松 弘行 パイオニア(株)移動体通信研究所 安土 光男 佐藤 宏 |
| 4. バイオフィードバックの有無および姿勢の違いが、リラクゼーション訓練に及ぼす影響について | 上智大学文学部心理学科 長野 祐一郎 江島 幸子 深沢 由美 伊藤 裕子 斉藤 由希子 廣田 昭久 |
| 5. 日常生活におけるリラクゼーション方略の研究 | 福井大学教育学部 梅沢 章男 |
| 6. Wrist Watch式簡易型心拍数計を用いたBiofeedback訓練の試み | 早稲田大学人間科学部 星野 聡子 児玉 昌久 |
| 7. 末梢皮膚温バイオフィードバック訓練による「あがり」感制御の試み | 早稲田大学人間科学部 上村 真美 児玉 昌久 |
| 8. 自立訓練法における身体の意識化について(予備的検討) | 上越教育大学学校教育学部 杉江 征 筑波大学心理学系 佐々木 雄二 |
| 9. Panic Disorderの薬物療法離脱過程におけるバイオフィードバック療法の応用 | 広島市民病院精神科 志和 資朗 佐々木 高伸 広島修道大学人文学部 松田 俊 東亜大学デザイン部 古満 伊里 |
| 10. 眼瞼痙攣に対する筋電図Biofeedback Trainingなど多角的なアプローチ | 室蘭工業大学保健管理センター 斎藤 巖 斎藤 康子 札幌明和病院 八代 信義 奥 瀬哲 札幌太田病院 太田 耕平 |
| 11. 中学生に対する指回し体操と肩凝りほぐしによる視力の即時改善現象について | 東京大学医学部第二内科 栗田 昌裕 小俣 政男 |
| 12. ケプストラムを用いた瞬時血圧測定 | 上智大学理工学部電気電子工学科 村原 雄二 酒本 勝之 藤井 麻美子 金井 寛 |

| | |
|---|---|
| 13. HR, RSA, T波振幅のリアルタイム表示 | 三菱電機(株)中央研究所 大須賀 美恵子 戸田 真美子 下野 太海 寺下 裕美 |
| 14. 最近のパソコンとバイオフィードバック | 兵庫医科大学行動学教室 稲森 義雄 |
| 15. 生体シミュレーション原理を用いたバイオフィードバック・モデリングの試み | 長岡技術科学大学生物系医用生体工学教室 松本 義伸 吉田 宏史 福本 一朗 |
| 16. 脳磁界における事象関連電位(ERP)の基礎検討 | 東京医科大学歯科大学 菊池 吉晃 東京大学吉沢 修治 田中 雅行 工業技術院生命工学工業技術研究所 遠藤 博史 熊谷 徹 武田 常広 |
| 17. 発声・聴覚系における脳内結合について | 東京医科歯科大学 菊池 吉晃 国立精神・神経センター 北 道子 |
| 18. 閉眼時における急速眼球運動のフィードバック | 関西学院大学倫理学研究室 大本 浩司 八木 明宏 |
| 19. バイオフィードバック療法における自己効力感の役割(第1報) バイオフィードバック訓練中の自己効力感の変容について | 東邦大学医学部心療内科 竹越 至 中野 弘一 坪井 康次 筒井 末春 |
| 20. 心療内科領域におけるバイオフィードバック療法の再検討(第1報) 長期訓練中の症例に関する検討 | 東邦大学医学部心療内科 竹越 至 鈴木 智 森下 尚幸 滝井 英治 矢崎 まゆ子 中野 弘一 坪井 康次 筒井 末春 |
| 21. 文献にみるバイオフィードバックの臨床的適用の動向(その1) | 東海大学精神科 松本 正和 池田 健 柳沢 潤吾 生田 勝之 野崎 秀樹 吉田 学 伊賀 富栄 白倉 克之 東海大学内科I 吉岡 顕一 神奈川県立芹香病院 堤 康彦 |
| 22. 文献にみるバイオフィードバックの臨床的適用の動向(その2) | 東海大学精神科 平木 克弘 伊藤 光彦 山本 賢司 鶴 敏彦 森本 章 宮城 秀晃 佐藤 宣夫 篁 一誠 |